

案内

STUDENT WEEK

今週はスチューデント・ウィークとして全ての礼拝で、学生の中のクリスチャンの方々に礼拝で証詞をしていただきます。証詞とは、その人がいつどのようにキリスト教信仰を持つようになったのか、キリスト教と出会う前と後では生き方がどのように変化したのかななどを、自分の言葉で語って伝えることです。

今年度は、以下のキリスト教推薦入学生の会、青山みどり会(文学部教育学科、教育人間科学部)、ピステイス(経済学部)、アポストレー(法学部)、イクサス会(経営学部)、エルピス(国際政治経済学部)、エクレシア(総合文化政策学部)、サピエンティア(理工学部)に所属する学生計12名が証詞をして下さいます。

大学ハンドベル・クワイア 第28回クリスマス・チャペル・コンサート

日時 12月10日(土) 17時30分開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス(昼間部・第二部合同)

日時 12月13日(火) 18時~19時15分
場所 ガウチャー記念礼拝堂
説教 藤掛 順一(横浜指路教会牧師)

相模原キャンパス

日時 12月15日(木) 17時50分~19時5分
場所 ウェスレー・チャペル
説教 藤本 満(インマヌエル高津キリスト教会牧師)

2011年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様のご協力をお願い致します。

【ソマリア干ばつ緊急支援】

60年に一度の大干ばつで国連が飢餓状態を宣言したソマリアでは、150万人の避難民が発生している。日本ユニセフ協会を通じて、ソマリアの子どもたちの栄養不良の改善、感染症予防のために。

【トルコ大地震、タイ大洪水、ミャンマー中部洪水、フィリピン洪水被災者支援】

トルコ地震被災者に対する緊急医療支援、タイ洪水被災者に対する緊急支援活動などを展開しているNPO法人アムダ(AMDA)を通じて現地の救援活動促進のために。

【アジア学院(栃木県那須塩原市)】

1973年に創立された国際人材養成機関。東日本大震災によって壊された建物の再建や福島第一原発事故による土壌・農作物への放射能汚染問題など緊急課題の早期解決のために。

青山学院大学礼拝週報

2011. 12. 5.

待降節第2週

No. 26

スチューデント・ウィーク

青山学院の歩み [25]

べっしよ うめの すけ
別所 梅之助

別所梅之助は1871(明治4)年東京に生まれ、東京英和学校に学び、1892(明治25)年にメソジスト教会の牧師となりました。1897(明治30)年には山路愛山の後を受け、メソジスト三派の機関誌「護教」の主筆となり、青山学院・青山女学院で国文学を講じました。神学のほかに、国語・漢文・英語を身につけ、国文、国史、民俗学から動植物学に至るまで、広範の学術にわたって博識をもって聞こえるに至りました。

特に別所が著した『聖書動物考』、『聖書植物考』は稀覯本として尊重されています。別所はまた優れた詩人で、歌集や随想を多く残しています。1903年版『さんびか』、1931年版『讚美歌』等の編纂、1917年改訂『新約聖書』の翻訳等にも参画し、その業績は高く評価されています。『讚美歌』(日本基督教団讚美歌委員会編、1954年初版発行)の155番、278番、301番は別所の作詞です。



今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを
脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)